

すぎです

南信州



信州ジビエを召しあがれ。

南信州キャンベーションin 銀座「いいとこなんだに南信州」より 12月3日開催 高校生アグリレストラン&マルシェ(下伊那那農業高校アグリ研究班の皆さん)
 ※南信州キャンベーションin銀座は、東京都中央区銀座にオープンした信州首都圏総合活動拠点「銀座NAGANO」にて12月1日～5日に開催したイベントです。

CONTENTS

- 次期ごみ処理施設整備事業の状況について … 2～3 介護保険のひろば …………… 6
- 南信州の目指す将来像を描きます(その2) …………… 4 南信州「おらほの協力隊」(連載第2回) …… 7
- 議会報告・決算報告 …………… 5 消防生大会の入選作品紹介 …………… 8

平成26年度募集 防火標語入選作品の紹介(各ページ下に掲載)

圏域内の人口・世帯数
(2014.11)

人口 164,178人
世帯 59,087戸



南信州広域だより
Vol.64 2014.12

発行：南信州広域連合

次期ごみ処理施設整備事業の状況について

南信州広域連合では、現桐林クリーンセンターが立地する竜丘地区との協定に基づいて次期ごみ処理施設の整備を進めています。

この整備に際し、ごみ処理をめぐる社会情勢等の変化を踏まえ、これまでのクリーンセンター設置・運営によって得られた知識・情報を活かしながら、最新のごみ処理技術を導入し、地球温暖化対策として温室効果ガスの排出削減や、維持管理費用の削減、住民負担や環境負荷のさらなる軽減等を大きな目標として掲げています。

【次期施設の整備・運営を行う事業者が決定しました】

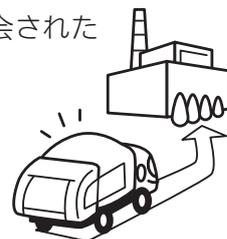
平成26年3月に、広域連合がどのようなごみ処理施設を整備していくかを公表し、4月には、次期ごみ処理施設の整備・運営事業について、公募型プロポーザルの公告^{※注}をしました。

プロポーザルには2者からの応募があり、プロポーザル審査委員会を設けて提案内容を審査した結果、荏原環境プラント(株)を優先交渉権者として決定しました。

この決定を受けて、広域連合では荏原環境プラント(株)と協議を行い、12月1日に開会された広域連合議会に契約議案を提出し、議決されました。

今後、平成29年12月稼働開始に向けて建設工事を進めて参ります。

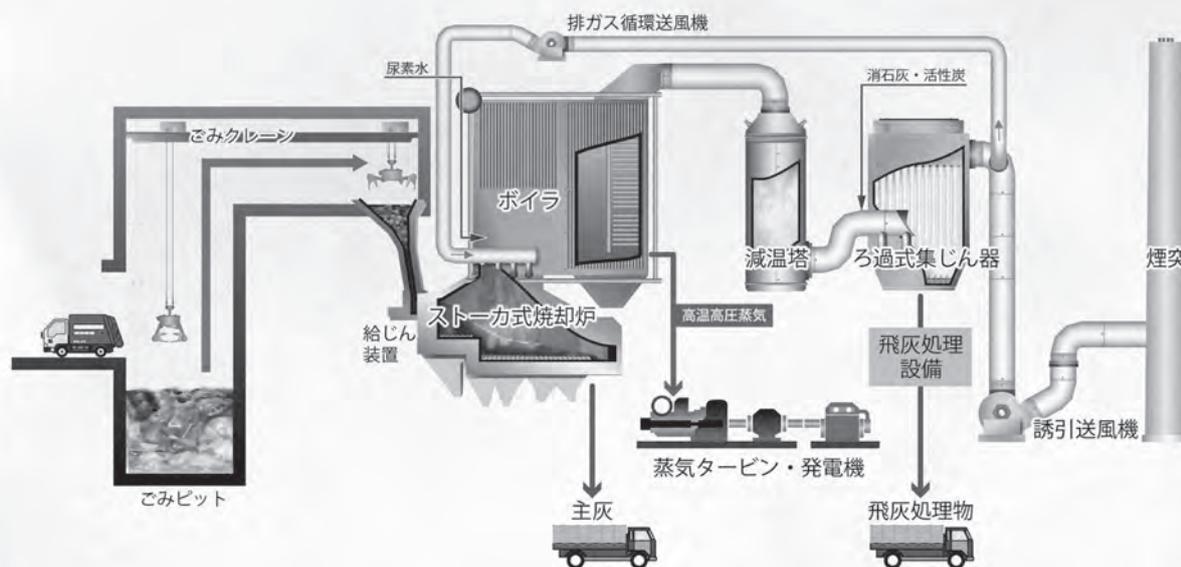
※注：「プロポーザル」とは企画・提案の意味。業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者（受託希望者）に企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定することをプロポーザル方式という。



◆工事工程予定表

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	▽契約			竣工▽
設計業務	■	■		
造成工事		■		
建築工事			■	
プラント工事			■	

施設の概略図



*安全・安心な施設とするため、最も実績があり信頼性の高いストーカ式焼却炉を採用します。

平成26年度募集 防火標語

②



最優秀賞 火あそびは あぶないきけん おお火事だ

喬木第二小学校3年 土屋 聡諒

事業の概要

施設の整備・運営事業は、施設の建設工事と、完成後20年間の運転・管理委託を一括して行います。

建設工事

- ・施設規模：93 t/日
(46.5 t/日×2 炉)
- ・処理方式：ストーカ式焼却炉
- ・炉形式：全連続炉（24時間稼働）
- ・余熱利用：発電

運営業務

- ・運営期間：平成29年12月から
20年間
- ・業務内容：搬入管理、運転管理、
維持管理その他

① 次期施設で扱うごみ

次期施設では、今までの「可燃ごみ」に加えて、新たに廃プラスチック類（容器包装プラスチックを除く、硬質プラスチック、埋め立てプラスチック）を焼却処理します。

新たな分別・収集方法等については、広域連合構成市町村で協議を重ねており、詳細が決まり次第、住民の皆さんへ各市町村からお知らせします。

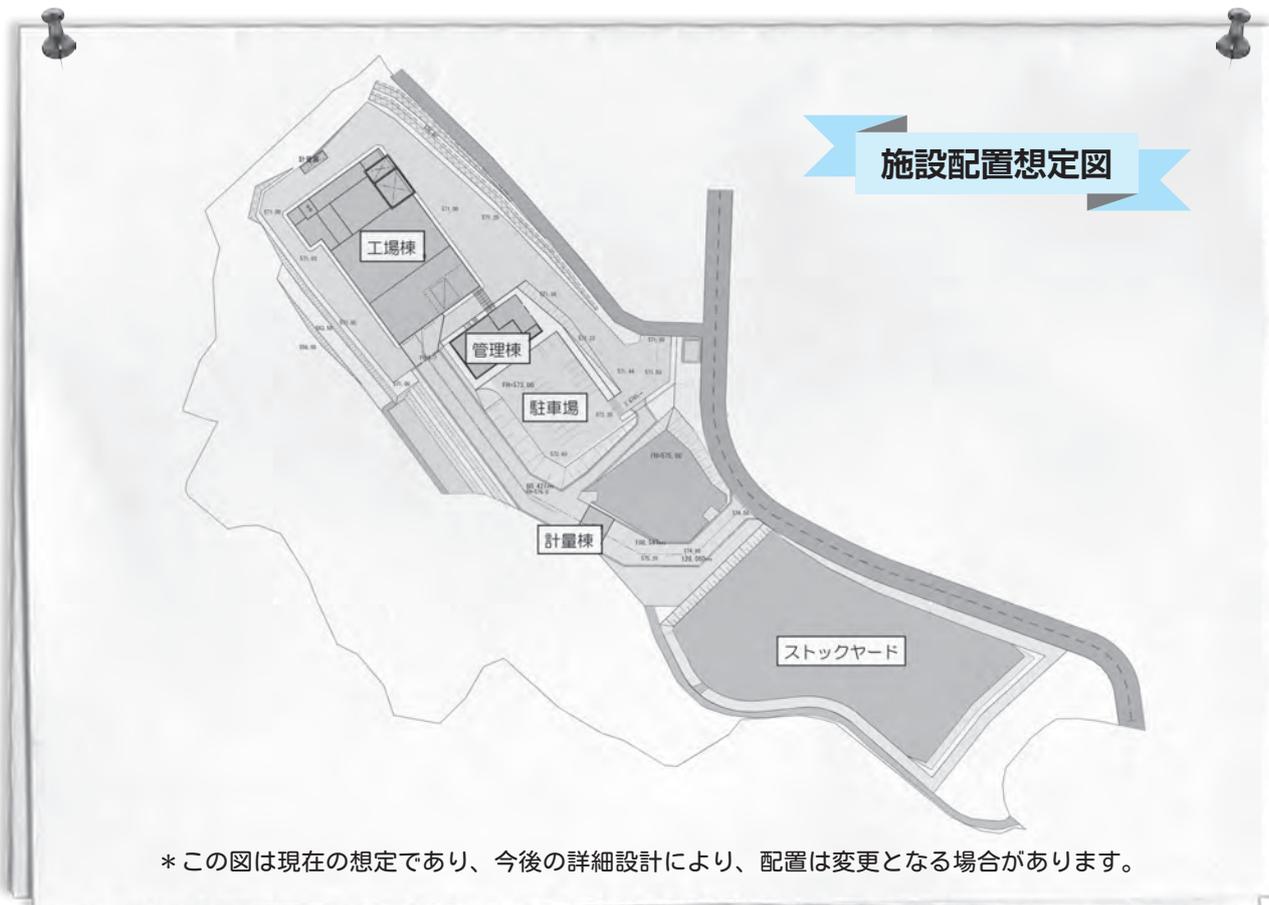
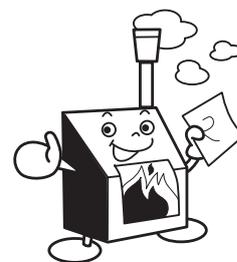
なお、次期ごみ処理施設は一般廃棄物処理施設です。これまでどおり産業廃棄物の処理は行いません。

② 地元地区との協定の締結

10月2日に、地元地区と「次期ごみ処理施設に係る協定書」の締結を行いました。

これまで地元地区の皆様には、度重なる説明会等にご参加いただく中、次期施設の整備方針等を説明し、ご理解とご協力をいただいております。

今後も、地元の皆さんとのお約束を厳守して事業を進めて参ります。





南信州地域の目指す将来像を描きます

その2

～南信州広域連合の基本構想基本計画(第4次広域計画)を策定しています～

策定経過と今後の予定

今年度、南信州広域連合で策定を進めている基本構想基本計画(第4次広域計画)は、これまでに12回の策定委員会を開催し、計画(案)をまとめ、12月中旬からパブリックコメントを募集します(下記参照)。パブリックコメント終了後、広域連合会議での協議、広域連合議会(2月)での議決を経て平成27年4月から施行される予定です。



基本構想基本計画(案)の概要

今回の基本構想基本計画は、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道が活用される時代を見据える中で、飯田下伊那地域が全体で認識を共有しながら、進むべき地域づくりを「大きな方向性」として示すことをねらいとしました。そして、策定委員会を重ねる中で、本構想ではこの「大きな方向性」に、**地域づくりを進める上での重要な柱として「定住促進」を据えました。**

その方策としては、様々な場面、方法によって交流人口の増大を図ることを入口とし、それを多地域居住へと繋げ、最終的に定住の促進を図っていかうとするものです。

そのために当地域が持つ多様な資源や機能、可能性の中から、特徴的なものに注目して、「**5つの地域づくり**」として整理しました。

- 多地域居住の推進による地域づくり【 *Multihabitation Valley* 】
 - 芸術・文化、教育を活かした地域づくり【 *Art,Culture & Education Valley* 】
 - スポーツと保健・健康の促進に着目した地域づくり【 *Sports & Health Valley* 】
 - 新たな産業の振興や誘致による地域づくり
【 *Green ICT* (自然環境を活かした情報通信事業) + *R&D* (研究開発) *Valley* 】
 - 新たな機能(研修・会議機能)の創出による地域づくり【 *Training & Convention Valley* 】
- ※Valley=谷(伊那谷を意味する)

この「5つの地域づくり」を基本に、実現に向けた施策を盛り込みながら計画をまとめています。



パブリックコメント募集中 詳しくは南信州広域連合のホームページ<http://mi7mi.org/>でお知らせします。

平成26年度募集 防火標語

④



優秀賞 ちゃんと見て その火はしっかり 消えている? 喬木第一小学校6年 伊藤 玄騎

平成26年南信州広域連合議会 第2回定例会

(平成26年12月1日(月) 飯田広域消防本部 3階大会議室)

提出議案は、決算案件3件、予算案件2件、一般案件2件で、原案どおり可決されました。

【議案の内容】

- 議案第15号 平成25年度一般会計歳入歳出決算認定について
- 議案第16号 平成25年度南信州広域振興基金特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第17号 平成25年度飯田広域消防特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第18号 財産の取得について
- 議案第19号 工事請負契約の締結について
- 議案第20号 一般会計補正予算(第2号)案
- 議案第21号 南信州広域振興基金特別会計補正予算(第1号)案



全員協議会

【協議・報告事項】

- ① 検討委員会報告
- ② リニア中央新幹線計画への対応について
- ③ 基本構想・基本計画策定状況について
- ④ 南信州地域への移住・二地域可能性調査議業について
- ⑤ 26年度事業評価について
- ⑥ 次期ごみ処理施設整備事業について
- ⑦ 南信州キャンペーンin銀座について
- ⑧ 御嶽山噴火に係る応援活動について
- ⑨ 事務局介護保険係事務室移転について
- ⑩ その他



平成25年度決算報告と主な事業

(単位:円)

区分	歳入	前年度比	歳出	前年度比	差引残額
一般会計	1,602,301,128	102.8%	1,563,929,296	103.8%	38,371,832
南信州広域振興基金特別会計	20,155,320	103.9%	13,762,503	104.5%	6,392,817
飯田広域消防特別会計	2,715,540,101	116.8%	2,687,437,962	117.4%	28,102,139
合計	4,337,996,549	103.9%	4,265,129,761	104.6%	72,866,788

【一般会計】

- ・広域連合議会の運営
- ・広域連合会議の運営
- ・各種総務管理
- ・介護認定審査会の運営
- ・特養等入所調整
- ・相談支援事業
- ・市町村審査会(障害程度区分)の運営
- ・ごみ処理事業(桐林クリーンセンター)
- ・し尿処理事業(飯田竜水園)
- ・リサイクルセンター運営管理
- ・地方債償還(償還額375,742千円)

【広域振興基金特別会計】

- ・地域ブランドイメージ構築事業(市田柿ブランド化推進事業ほか)
- ・情報発信事業(観光情報サイト運営・管理、観光ガイドマップの発行)
- ・圏域外での宣伝活動事業
- ・圏域内外との連携(観光組織等への参画)
- ・地域公共交通の維持・確保事業
- ・地域課題の調査研究事業(愛知大学との共同研究)
- ・地域振興事業(住民交流組織への支援)
- ・地域文化の振興(民俗芸能団体への支援)
- ・気象アドバイザーの設置

【飯田広域消防特別会計】

- ・火災出動 120件(平成25年)
- ・救急出動 6,679件(平成25年)
- ・救助出動 118件(平成25年)
- ・職員研修(県消防学校、救急救命士養成研修、総務省消防庁研修派遣ほか)
- ・消防庁舎等施設整備(デジタル無線及び指令施設の整備 ほか)
- ・消防用車両、消防救急資機材維持管理
- ・地方債償還(償還額9,610千円)

☆介護保険制度改正により、特別養護老人ホームへの新規入所者は原則として要介護3以上の方となります☆

平成27年4月1日以降、国の介護保険制度改正により、指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）及び指定地域密着型介護老人福祉施設（地域密着型特別養護老人ホーム）へ新たに入所できる方は、原則として要介護3以上の方となります。

※既に入所されている方は、引き続き入所できます。

※要介護1・2の方でも、特例的に入所が認められる場合があります。

現時点では、国・県での特例的に入所が認められる場合の詳細な基準などが明らかでないため、要介護1・2の方で、南信州広域連合が受付を行う特別養護老人ホーム（※下記参照）へ入所を希望される方は、平成27年1月中旬以降に、事務局介護保険係（TEL0265-53-6088）又は市町村福祉担当窓口までお問い合わせください。

※南信州広域連合が受付を行う特別養護老人ホーム（順不同）

飯田荘、第二飯田荘、阿南荘、松川荘、阿智荘、天龍荘、遠山荘、喬木荘、
やすおか荘、あさぎりの郷、赤石寮、ゆい、陽だまりの丘、笑みの里（H27.3開所予定）

☆南信州広域連合が受け付けを行う特別養護老人ホームの入所申込書を変更しました☆

平成26年12月1日から、特別養護老人ホームの入所申込書を変更しました。

入所申込用紙は、お住まいの市町村窓口でお受け取りください。

また南信州広域連合のホームページの、「介護保険・障害福祉のご案内サイト」でダウンロードできます。（ホームページURL <http://kaigo.mi7mi.org/kaigo/>）

申込書には、ケアマネジャー（介護支援専門員）にご記入いただく欄がありますので、事前にケアマネジャーにご相談いただき、お住まいの市町村窓口へご提出ください。

ご不明な点は、南信州広域連合事務局介護保険係（TEL0265-53-6088）へお問い合わせください。

☆特別養護老人ホーム「笑みの里」の入所受付を開始します☆

平成27年3月開所予定の特別養護老人ホーム「笑みの里」（飯田市上郷別府）の入所受付を、南信州広域連合でも開始します。

今回変更した入所申込書を使用していただき、ケアマネジャー（介護支援専門員）にご相談いただいた上で、お住まいの市町村福祉担当窓口へご提出ください。

（居室のタイプ）：ユニット型完全個室

※入居費用のうち特に居住費については、他の多床室施設より高額となります。

（お問い合わせ）

施設及び利用料について：笑みの里 開設準備室

（特別養護老人ホームかざこしの里 TEL0265-48-6640）へ。

南信州広域連合への申込みについて：南信州広域連合事務局介護保険係（TEL0265-53-6088）へ。



☆南信州広域連合事務局介護保険係の事務所が変わります☆

平成27年1月5日（月）から、南信州広域連合事務局介護保険係の事務所の場所が変わります。

移転先事務所：飯田市本町1丁目15番地 飯田市役所りんご庁舎3階

電話、FAX：変更ありません。（TEL：0265-53-6088、FAX：0265-21-5188）

連載2回目となる今回は、「南信州の農業」を学び、そのすばらしさを発信することに取り組まれている協力隊員の皆さんをご紹介します。



阿智村

地域おこし協力隊員 木下善雄さん

阿智村浪合地区で、滞在型農業体験施設「トンキラ農園」の管理運営を行っている木下さん。地元の方から農業のやり方を教わりながら、味噌や凍み大根を作る技術を学び、田舎文化を継承していく活動をされています。協力隊としての期間を終える来年5月末以降も、引き続きトンキラ農園の運営に携わる予定で、今後も多くの方に阿智村の伝統を知って欲しいと願っています。トンキラ農園では冬期間も宿泊の受け入れを行っており、4月からは農業体験、7月からは収穫体験を行っています。



トンキラ農園にて



大鹿村

地域おこし協力隊員 大谷瑠里さん

村の農家の方を手伝いながらブルーベリーや稲、大豆などの栽培方法を学び、村内の野菜を県内外でPRしている大谷さん。塩の里直売所前で毎週日曜日に開催している朝市を始めとして、遠くは長野や名古屋、鎌倉まで足を延ばして、物産展等で地元の農産物をPR、販売しています。また、直売所に共同の精米機や製粉機等を設置するなど、1ターンされる方や若い新規就農者が大鹿村で農業に携わり易いように、農業振興への支援を精力的に行っています。



日曜朝市の様子



大鹿村

地域おこし協力隊員 木下雄貴さん

農業を通じて地域を盛り上げることを目指す木下さん。大鹿村の自然に惹かれ、今年の春から地域おこし協力隊として活動しています。大鹿里山市場やいちご組



宅配用の野菜

組で農業の手伝いをしながら、信大のゼミに参加したり、農業委員会の業務に関わったりと、様々な経験をしながら、農業のノウハウを学んでいます。中でも特に力を入れているのが、「キュアの里の宅配便の会」という宅配サービスで、県外の方にも大鹿村産の味の濃い野菜を味わって欲しいと、農家の方と二人三脚で取り組んでいます。



消防写生大会の入賞者

消防写生大会が9月15日(月)に飯田消防署を会場として行われ、多くの児童・園児にご参加いただきました。出展数136点のうち入賞者(25名)は次のとおりです。



消防長賞 追手町小学校《6年》牧島 流風



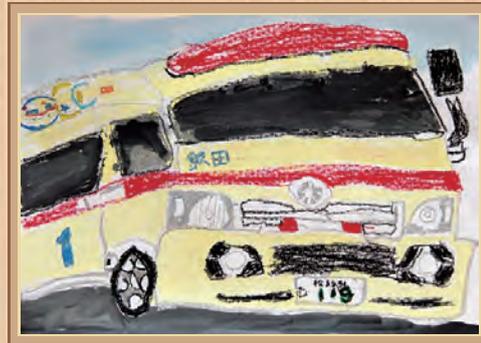
飯田地区幼少年婦人防火委員長賞
時又保育園《年長》塩沢 真織



金賞

(6作品)

追手町小学校
《5年》
清水 さくら



南信州危険物安全協会会長賞
追手町小学校《3年》伊本 光希

下條小学校
《1年》
塚田 愛花



飯田地区防火管理者協議会長賞
追手町小学校《2年》田上 太暉



銀賞

(8作品)

- 追手町小学校 《5年》 西浦 ひかる
- 上郷小学校 《4年》 上沼 翔
- 松尾小学校 《3年》 吉村 玲菜
- 追手町小学校 《2年》 田上 晴貴
- 鼎小学校 《1年》 塚本 真央
- 羽場保育園 《年長》 清水 七斗
- 明星保育園 《年中》 代田 真司
- 明星保育園 《年少》 増山 照



銅賞

(11作品)

- 追手町小学校 《6年》 竹村 音羽
- 伊賀良小学校 《4年》 後藤 穂乃佳
- 鼎小学校 《3年》 塚本 晴香
- 浜井場小学校 《2年》 伊藤 隼司
- 浜井場小学校 《1年》 倉科 吹生
- 泰阜保育所 《年長》 藪下 晴奈
- 下條保育所 《年中》 小木曾 泰良
- 上久堅保育園 《年長》 桑原 瑚々那
- 鼎みつば保育園 《年少》 澤柳 怜
- 豊丘中央保育園 《年少》 福澤 亜蘭
- 豊丘北保育園 《年少》 河野 真優